

神戈陵を渡る風

令和3年度 川辺高校 校長通信 第036号

令和4年1月11日(火)発行

新年明けましておめでとうございます。よい年を迎えることが出来ましたか？ この年末年始(英語では“New Year holidays”)はどのように過ごしましたか？ 今回は年末にバス停近くに掲示された書道部の迎春作品「景雲飛(けいいうんひ)めでたい雲が空に飛び交い、辺り一面がめでたいもののように映る様子。めでたい前兆。」の写真紹介と年末の学校行事を含んだ、**新春記念特集号**を始業式の日発行しました。また、「一年の計は元旦にあり」と言います。始業式式辞を振り返り、立てた計画の実行状況について、上手くいっていることや上手くいっていないことを分析し、正しい方向に修正し目標実現に努めましょう。

始業式式辞より

令和4年1月11日(火)

「新年の抱負を達成する」ために 見直すべき5つのこと



① 目標が現実的ではない

現実的な目標や抱負を選んでそれを達成すれば、習慣が改善されることを忘れてほしい。たとえわずかな成功でも、勝利であること(↑バス停横の書道部作品)とに変わりはなく、その経験がさらに大きな勝利へとつながっていきます。

② しっかりした計画を立てていない

目標を達成するためにはどういう段階を踏んでいけばいいのか？ 始める前にはまず、自分のライフスタイルに本当に効果的なのはどれなのかを見極めること。できるだけ細かく計画を立て、その計画を書き留め、それに従いましょう。



③ 習慣にできない

人生におけるあらゆることが習慣の結果です。もし新年の抱負が悪い習慣を断ち切るというものなら、代わりに同じ目的に役立つ良い習慣を取り入れる必要があります。悪い習慣を引き起こすきっかけになることも意識して避けましょう。今日の小さな変化が、長い目で見れば大きな結果を生み出します。



④ サポートがない

サポートがなければ、何事も達成することはできません。仲間が必要です！ サポートにはさまざまな形がありますが、お金のかからない方法があります。それは成果を記録することです。また、誰かに必要な助力を求めるのをためらってはいけません。



⑤ ゴールへの道をたどれていない

ゴールまでの道一步一步を確認していくことで、自分に責任をもたせることができます。ひとつひとつ進み具合を点検し、できるだけ単純なものでも忘れず記録しておきましょう。ノートに書き留めてもいいし、アプリのスプレッドシートを使ってもいいと思います。ゴールへの道を追跡するもうひとつの利点は、モチベーションを保てることです。前月の結果が目に見える形で示されれば、続けていこうという気持ちが強まります。

職の魅力発見プロジェクト

2年生対象の講演会

令和3年12月15日

【全日本空輸株式会社(ANA)・ANAあきんど株式会社 鹿兒島支店長 藤崎 美保氏】



ANAで初めてCAから鹿兒島支店長になった経験にもとづき、社会人としての大切な心構えなどについて「鳥の目・虫の目・魚の目」に例えて教えて頂きました。

・魚の目」に例えて教えて頂きました。



【株式会社まからずや代表取締役・

花キューピット副会長 中尾 成昭氏】



世界を見てきた豊富な経験と、人と人の繋がりを大切に仕事をするの楽しさや個々の特性を活かす取り組みの重要性を

経営者の視点からも学ばせて頂きました。



防火防災避難訓練

令和3年12月16日



避難している様子(雨天で体育館に避難)



消防隊員による指導講話
(冬火災の原因について話して頂きました)



横山教頭先生による講評



消防隊の方々(数年前の卒業生もいます)